

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	上下水道局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	下水道施設課
	施策	地球温暖化対策の推進		電話番号	087-842-5421
	基本事業	再生可能エネルギーの利用促進		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計) 東部下水処理場バイオマス発電事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	東部下水処理場において、下水汚泥の処理過程で発生する消化ガスを燃料として発電を行い、民間電力事業者に売却することで、資源・エネルギーの有効利用及び健全で持続可能な企業経営に寄与する。		
29年度概要	消化ガス発電管理費		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

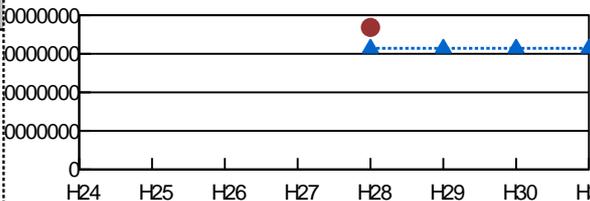
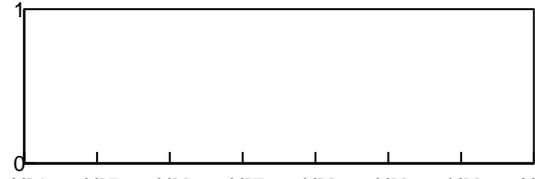
【事業の目的】

対象(何を)	バイオマス発電設備
意図(どのような状態にしたいか)	売電収入を得る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
売電量	kWh			1,889,452	1,611,400	1,611,400

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
売電収入(税抜)	円	目標値			62,844,600	62,844,600	62,844,600
		実績値			73,688,628		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 適切な運転管理により、目標値を上回る売電収入を得ることができた。 	0000000	(目標達成度)					(達成度) 117.3% 35点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)	0	(達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	247,155	535,809	13,612	14,928
(事業費)	[円]	243,216	531,752	9,611	10,927
(職員人件費)	[円]	3,939	4,057	4,001	4,001

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
目標を超える発電を行っているが、適正な維持管理により、安定的な発電を継続していく。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
今後も適正な維持管理を行い、資源の有効利用と安定的な収入を得る。			